

日本スポーツマスターズ WEB 協議

開催日 令和 3 年 11 月 17 日 (水) 16:00~16:40 WEB

参加者 日本スポーツ協会 野口部長、関根主任
JHA マスターズ部会 瀧上副会長、石川理事

内容

(JSPO)

日本スポーツマスターズは、13 競技で固定開催しているが、日本スポーツマスターズの在り方指針に基づき、2 競技を追加したい。2027 年決定内定、2028 年追加競技実施で計画している。令和 4 年 1 月以降、NF に対し追加競技の意向調査をはじめたい。

(JHA マスターズ部会)

JHA は、日本スポーツマスターズに対して、10 年以上前から競技追加の申入れを行っている。今回の競技追加を歓迎したい。ただ、マスターズホッケー競技が競技人口等、整っていない部分もあるので、確認したい。

1 都道府県対抗であるが、ブロック対抗ではダメか

→都道府県対抗と明記してある。(検討はする)

2 主力の県の選手を中心に、ブロック府県内の選手の加入は認められないか。

→都道府県スポーツ協会にエントリー選手は報告している。

3 ブロック大会の主管はだれか。

→地元 NF または NF。都道府県スポーツ協会ではない。

4 JHA マスターズ部会からの PR

・40 代の 1 競技種別だけでなく、男子は 40 代、50 代、60 代、70 代、80 代、女子は 35 歳以上、50 歳以上と多くの種別がある大会ができる。ただし、チーム編成はブロック単位とならざるをえない。

・80 歳代の部も設定できるので、年齢層の幅の広いマスターズ大会として、他競技と識別、各年齢層の健康増進を PR できる。

・マスターズ WC を来年度開催する。海外でもマスターズホッケーは盛んに行われている。海外からの参加チームも見込まれ、国際的な交流が広まる。

5 JSPO からの質問

・参加費は一人 5,000 円。金額は大丈夫か。

→ WMG はもっと高価な参加料なので、対応できる。

・本大会運営費は、JSPO の単費（スポンサー料等）で行っている。参加 NF からの運営費の負担金は理解を得られるか。

→ 10 年前に加盟依頼のお願いの段階から、運営費の NF 負担は理解している。

・各都道府県に人工芝競技場は整っているか。国体の 5 年後開催が基本ルール。

- 国体で施設整備されており、施設は整っている。運営もOK
- ・「見る・支える・応援するスポーツの力」が評価の項目にあるが、対応できるか。
- JHAは全国スポーツ少年団ホッケー交流大会等JSPOと共同で大会開催しているので、JSPOの活動指針、選手・ボランティア等の応援する精神は理解している。

6 今後のマスターズ部会取組

- ・ブロックで、上記年齢層のチームが作れるかPR、推進する。
(試合形式は6人制からでしょうか)
- ・マスターズホッケーの特徴を見出し、他競技との識別を図る。
(友好の醸成・国際交流・幅広い年齢・男女・種別の多さ)
- ・JHA普及委員会、JHA社会人連盟と連携を高めていく。

7 その他

- ・本大会、ブロック大会とも都道府県NFの支出は無。